

## 山形県の古木・名木 No.36

# 土淵のユズ (つちぶちのゆず)

酒田市土淵字新田町82

本樹は、古くから後藤貢氏の宅地に植栽されていたもので、約百十年前火災にあい、切った根株から芽生えたものが現在のものであるという。根元周り1.6m、地上70cmの所で三本に分かれ、それぞれ幹周65cm、50cm、53cmで、枝張りは東西に約5m、南北に約4.3mで樹高は7mである。

中国原産で暖地性の植物でありながら、戸外で生長し年々多量の実を結ぶことは珍しいことである。

昭和27年4月1日山形県指定天然記念物に指定されている。

〔山形県森林協会〕

(案内略図)



### 松山町の保存樹 土淵のユズ

樹高7m、根元周囲は1m 60cm 地上70cmの個所で3本に分かれている。本樹は古くから同家に植栽されていたもので約110年前火災にあい、切った根株から芽生えたものか、現在のものであるという。山形県のような、冷地帯でこのような大樹になっているのは珍しい。

松山町40周年記念事業

松山町

【森林やまがた60号(2002年3月)記載】